

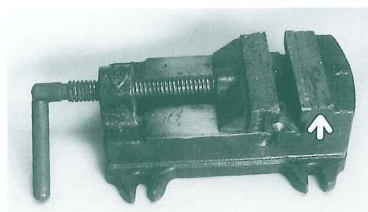
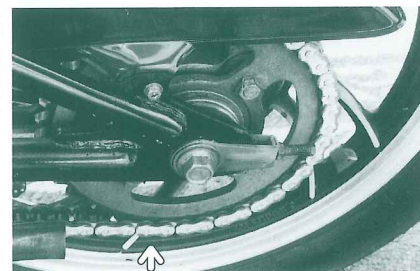
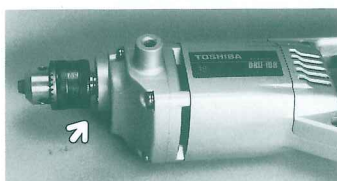
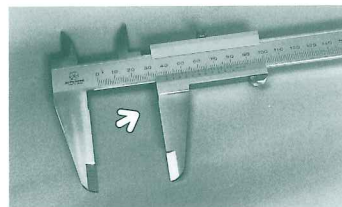
## サラリとクリーンで耐熱性 ふっ素樹脂を添加した潤滑・防錆剤

# テフルーブ

流動パラフィンをベースに、氷のつぎに摩擦係数の小さい物質、ふっ素樹脂（PTFE）を添加、分散させたウェットタイプの潤滑剤です。うすい褐色で、粘度は通常の潤滑油とほぼ同じですが、サラリとしているのでゴミが付着せず、紙や布に汚いシミをつくったりしません。

抜群の潤滑性は、ふっ素樹脂の耐熱上限260℃まで機能、さらに潤滑性にプラスして、防錆、耐水、耐薬品性があります。

機械の潤滑部やスライド部に容易にスプレーできるエアゾール缶入りです。



## 用途

- 機械や治工具のスライド部分、金型のポスト、ピンの潤滑。
- 事務機器、印刷機、自動販売機、繊維機械、縫製機械のスライド、回転部分の潤滑。
- ベアリング、チェーン、ギア、バルブ、シリンダーの潤滑部に。
- 金属の切削剤として。
- 機械、治工具、金型、機械部品の防錆に。

## 使い方

目的箇所から、15～20cm離してスプレーしてください。細部へはついているステンレスノズルを装着してスプレーしてください。

荷 姿：420ccエアゾール缶  
（細部用ステンレスノズル付）



## 技／術／資／料

◎潤滑性能試験（曾田式四球試験法により測定）

試 料	焼き付き時 垂直荷重(kg)	単位球あたり 摩擦力(kg)	摩擦係数	限界荷重 kgf/m <sup>2</sup>
テフルーブ	160.5	16.0	0.095	570
一般鉱油	68.3	7.5	0.108	429

◎塩水噴霧テスト：168時間発錆なし。 ◎使用可能温度：-50～260℃。

### ●使用上の注意

現在使用されている潤滑油とテフルーブを混合しますと、うまく混合する場合と、なじみが悪くてカーボンが多発生し、ときには焼き付きをおこすことがあります。潤滑油がついているところへスプレーするときは、テストでなじみを確認するか、潤滑油を完全に除去してスプレーしてください。

### ドライタイプのふっ素樹脂の潤滑・離型剤

ふっ素樹脂をベースにした潤滑剤、離型剤で、どれも乾燥した潤滑皮膜を形成します。

- スライドコート  
透明で乾燥したフィルム状の潤滑皮膜をつくります。事務機器、発券機、印刷機、などの軽荷重の〈すべり〉と付着防止に。常温使用、420ccエアゾール缶入り。
- テフコート  
塗布、ディッピング使用向きの広口缶入りで、内容はスライドコートと同じです。容量1ℓと4ℓ。
- テフリリース  
速乾性で極薄の潤滑皮膜を生成する耐熱離型剤です。成型物の精度に影響を与えず、転移もしません。耐熱上限は260℃。ホットプレス、エンジニアリングプラスチック成型時の離型や高温になるシュート部の潤滑に。420ccエアゾール缶入り。